



## サポート対象 MIB

この付録では、このリリースでサポートされている Catalyst 3750-X または 3560-X スイッチの Management Information Base (MIB; 管理情報ベース) を示します。内容は次のとおりです。

- 「[MIB の一覧](#)」 (P.A-1)
- 「[FTP による MIB ファイルへのアクセス](#)」 (P.A-4)

## MIB の一覧

- BRIDGE-MIB



(注) BRIDGE-MIB は単一 VLAN のコンテキストをサポートします。デフォルトでは、設定済みのコミュニティストリングを使用している SNMP メッセージは、常に VLAN 1 の情報を提供します。その他の VLAN (VLAN  $n$  など) の BRIDGE-MIB 情報を取得するには、SNMP メッセージ内でこのコミュニティストリング、設定済みのコミュニティストリング @  $n$  を使用します。

- CISCO-ADMISSION-POLICY-MIB
- CISCO-AUTHMEWORK-MIB
- CISCO-CABLE-DIAG-MIB
- CISCO-CDP-MIB
- CISCO-CLUSTER-MIB
- CISCO-CONFIG-COPY-MIB
- CISCO-CONFIG-MAN-MIB
- CISCO-DHCP-SNOOPING-MIB
- CISCO-ENHANCED-LICENSING-MIB
- CISCO-ENTITY-FRU-CONTROL-MIB
- CISCO-ENTITY-VENDORTYPE-OID-MIB
- CISCO-ENVMON-MIB
- CISCO-ERR-DISABLE-MIB
- CISCO-FLASH-MIB (すべてのスイッチのフラッシュ メモリは着脱式フラッシュ メモリとしてのモデルが搭載されています)

- CISCO-FTP-CLIENT-MIB
- CISCO-HSRP-MIB (LAN ベース フィーチャ セットが稼動しているスイッチではサポートされません)
- CISCO-HSRP-EXT-MIB (一部サポート)
- CISCO-IETF-IP-MIB (IP サービス フィーチャ セットを使用している場合だけ)
- CISCO-IETF-IP-FORWARDING-MIB (IP サービス フィーチャ セットを使用している場合だけ)
- CISCO-IETF-ISIS-MIB (IP サービス フィーチャ セットを使用している場合だけ)
- CISCO-IF-EXTENSIONS-MIB
- CISCO-IGMP-FILTER-MIB
- CISCO-IMAGE-MIB (スタック マスター フィーチャ セットの詳細だけ表示)
- CISCO IP-STAT-MIB
- CISCO-L2L3-INTERFACE-CONFIG-MIB
- CISCO-LAG-MIB
- CISCO-MAC-AUTH-BYPASS-MIB
- CISCO-MAC-NOTIFICATION-MIB
- CISCO-MEMORY-POOL-MIB (スタック マスター フィーチャ セットの詳細だけ表示)
- CISCO-NAC-NAD-MIB
- CISCO-PAE-MIB
- CISCO-PAGP-MIB
- CISCO-PING-MIB
- CISCO-PORT-QOS-MIB (cportQosStats Table はスイッチの設定に応じてオクテット カウンタおよびパケット カウンタから値を返します)
- CISCO-PORT-STORM-CONTROL-MIB
- CISCO-PRIVATE-VLAN-MIB (LAN ベース フィーチャ セットが稼動しているスイッチではサポートされません)
- CISCO-POWER-ETHERNET-EXT-MIB
- CISCO-PROCESS-MIB (スタック マスター フィーチャ セットの詳細だけ表示)
- CISCO-PRODUCTS-MIB
- CISCO-RTTMON-MIB
- CISCO-SLB-MIB (IP サービス フィーチャ セットを使用している場合だけ)
- CISCO-SMI-MIB
- CISCO-STACK-MIB (3750-X スイッチで一部サポート。オブジェクトによっては、スタック マスター情報だけサポート。ENTITY MIB を代替として推奨)
- CISCO-STACKMAKER-MIB (Catalyst 3750-X スイッチだけ)
- CISCO-STACKWISE PLUS MIB (Catalyst 3750-X スイッチだけ)
- CISCO-STP-EXTENSIONS-MIB
- CISCO-SYSLOG-MIB
- CISCO-TC-MIB
- CISCO-TCP-MIB

- CISCO-UDLD-MIB
- CISCO-VLAN-IFTABLE-RELATIONSHIP-MIB
- CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB
- CISCO-VTP-MIB
- ENTITY-MIB
- ETHERLIKE-MIB
- IEEE8021-PAE-MIB
- IEEE8023-LAG-MIB
- IF-MIB (VLAN の入出力カウンタはサポートされていません)
- IGMP-MIB
- INET-ADDRESS-MIB
- IPMROUTE-MIB (LAN ベース フィーチャ セットが稼動しているスイッチではサポートされません)
- OLD-CISCO-CHASSIS-MIB (Catalyst 3760-X スタック対応スイッチで一部サポート。オブジェクトによっては、スタック マスターだけ反映)
- OLD-CISCO-CPU-MIB
- OLD-CISCO-FLASH-MIB (スイッチ スタックのスタック マスターだけサポート。CISCO-FLASH\_MIB を使用)
- OLD-CISCO-INTERFACES-MIB
- OLD-CISCO-IP-MIB
- OLD-CISCO-SYS-MIB
- OLD-CISCO-TCP-MIB
- OLD-CISCO-TS-MIB
- PIM-MIB (LAN ベース フィーチャ セットが稼動しているスイッチではサポートされません)
- RFC1213-MIB (機能は CISCO-RFC1213-CAPABILITY.my で指定されているエージェント機能により異なります)
- RFC1253-MIB (OSPF-MIB) (LAN ベース フィーチャ セットが稼動しているスイッチではサポートされません)
- RMON-MIB
- RMON2-MIB
- SNMP-FRAMEWORK-MIB
- SNMP-MPD-MIB
- SNMP-NOTIFICATION-MIB
- SNMP-TARGET-MIB
- SNMPv2-MIB
- TCP-MIB
- UDP-MIB



(注)

特定のシスコ製品およびリリースの MIB サポートの詳細については、次の URL から MIB ロケータツールを使用してください。

<http://tools.cisco.com/ITDIT/MIBS/MainServlet>

## FTP による MIB ファイルへのアクセス

各 MIB ファイルを入手する手順は、次のとおりです。

**ステップ 1** ご使用の FTP クライアントがパッシブ モードであることを確認してください。



(注)

パッシブ モードをサポートしていない FTP クライアントもあります。

**ステップ 2** FTP を使用してサーバ **ftp.cisco.com** にアクセスします。

**ステップ 3** ユーザ名 **anonymous** を使用してログインします。

**ステップ 4** パスワードが要求されたら、E メールユーザ名を入力します。

**ステップ 5** ftp> プロンプトで、ディレクトリを **/pub/mibs/v1** および **/pub/mibs/v2** に変更します。

**ステップ 6** **get MIB\_filename** コマンドを使用して、MIB ファイルのコピーを入手します。